

## CASE 11 坂本漁業部（釧路市東部漁業協同組合）

### ■企業情報

会社名：坂本漁業部 坂本 裕樹  
業種：漁船漁業（つぶ・ししゃも他）  
・採海藻（昆布・その他海藻類）

### ■導入設備 空調設備（エアコン）

■補助金額 176,000円



### ～省エネ設備を導入した経緯～

昆布漁業については、採捕から製品製造までの作業工程において人力による労働にて行っています。その中で、製品化は作業小屋にて選別、梱包等の作業を行い、製品管理は温度及び湿度の管理に細心の注意を払っています。現状、製品の保管において、除湿器や暖房器具等を長時間稼働させることにより品質を維持してきましたが、光熱水費等の経費が増加し、また、非効率であったため、エネ補助を活用し、品質保持を目的として空調設備の導入をすることにしました。



### ～省エネ設備導入に期待する効果～

光熱水費の圧縮による経費の削減を期待し、所得が向上できることを期待しています。

### ～省エネ効果の見込～

年間2,035.0kWh（原油換算0.523kl/年）の電力を使用。

▶省エネ効果がある対策として、「調光制御機能付きLEDへの更新」、「除湿機を廃止し、エアコンによる昆布の乾燥」、「冷凍庫の最新機種への更新」、「シングルガラスをペアガラスまたは3層ガラスに更新することによる断熱性の向上」、「太陽光パネル設置」

引用先：「診断報告書」

省エネ診断拡充事業（一般社団法人環境共創イニシアチブ）診断：株式会社グリーンテクノロジー

### ～エネ補助を活用したご感想～

エネ補助の活用により、省エネ効果はもとより労働環境が改善され作業の効率化が図られました。また、昆布製品についても、温度及び湿度が適切に管理され、品質向上に繋がったものと考えています。



ご担当者様